

**「活力あふれるビンテージ・ソサエティの実現に向けて」
(概要)**

平成28年3月

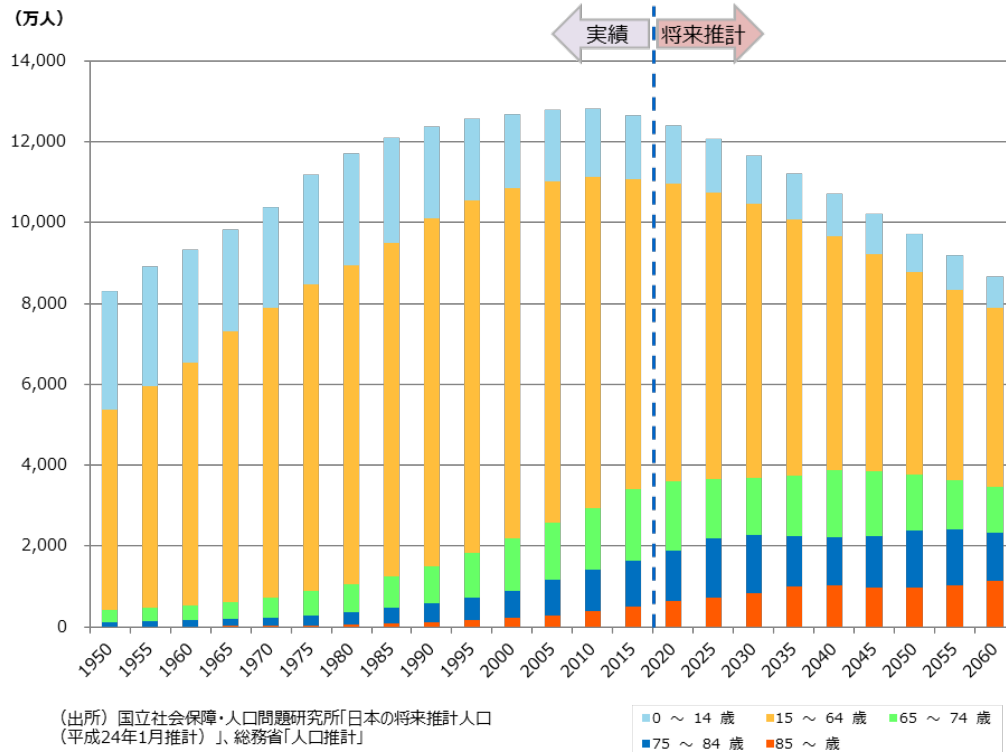
**活力あふれるビンテージ・ソサエティの実現に
に向けた取組に係る研究会**

高齢者が、
多世代に緩やかに交わりながら、
「社会の負担」になるのではなく、
むしろ「社会の力」となっている社会。
それが「**ビンテージ・ソサエティ**」。

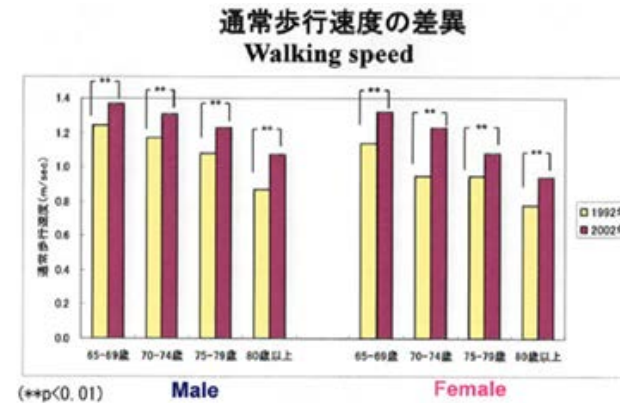
1. ビンテージ・ソサエティに関する基本的な考え方

- 高齢者人口は増加、生産年齢人口は減少
- 身体的には高齢者は若返っており、働く意欲のある高齢者は多い

【年齢別の構成人数】

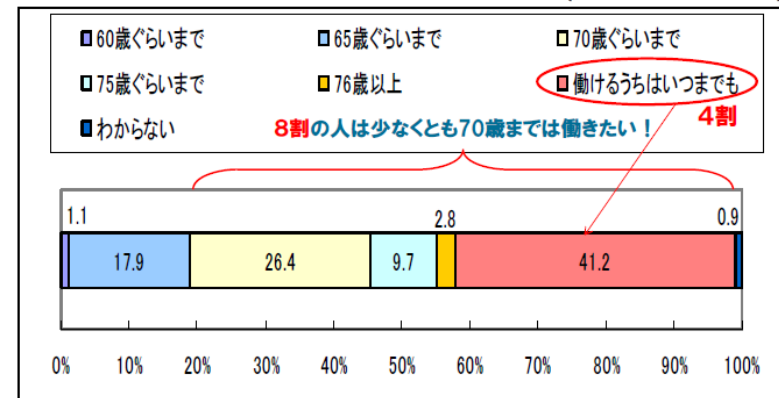


【高齢者の若返りの一例】



【高齢者の勤労意欲】

<高齢者の就業意識：何歳まで働きたいと考えているか？(60歳以上の人の回答)>



(出所) 内閣府「高齢者の健康に関する意識調査」(2007年)

1. ビンテージ・ソサエティに関する基本的な考え方

「ビンテージ・ソサエティ」とは

- 高齢者が生き生きとし、多世代と緩やかに交わり、「社会の力」となる社会
- 高齢者が「働く」「学ぶ」「遊ぶ」「休む」の最適バランスを自由にデザインできる社会
- 高齢者を含む全ての人が自立し、多様な生き方を実現し、多世代の人々や社会とつながる中で、高齢者が経験や知見で貢献している社会



超高齢化を「**機会**」に。

高齢化フロントランナーの日本が

世界のリーディングモデルに。

2. ビンテージ・ソサエティの実現に向けた萌芽

ビンテージ・ソサエティの兆し：新たなワークスタイル・ライフスタイル

- 働くことは苦役ではなく、自由意思に基づく活動、豊かな人生を送るための重要な要素
- さまざまな働き方を通じた社会とのつながり、経験やスキルを活かした社会への貢献

【年齢に対する社会通念・意識に囚われない働き方の例】

高齢者が生き活きと働き続けられる職種
「生涯設計デザイナー」
(第一生命)

保険コンサルティングを行う「生涯設計デザイナー」は、希望に応じて75歳まで定年を延長可、自分のペースで最大80歳まで働ける仕組みもある。豊富な経験と蓄積された人間関係を生かし、幅広い年代の顧客から厚い信頼を寄せられている。

【世代間交流のある働き方の例】

ソーシャルビジネスとしての学童保育と学習塾「ネクスファ」
(サステナビリティ・エンパワーメント)

「持続可能な未来をつくるための知恵や価値観を育む学び」を実現すべく、学童保育や学習塾に様々な経験を持つ講師をスポット招へい。米国駐在経験のある元商社マンによる実用英会話や、元エンジニアによるロボット製作は、キャンセル待ちの大人気講座となっている。



* ネクスファ提供

2. ビンテージ・ソサエティの実現に向けた萌芽

【能力を「因数分解・意味転換」した働き方の例】

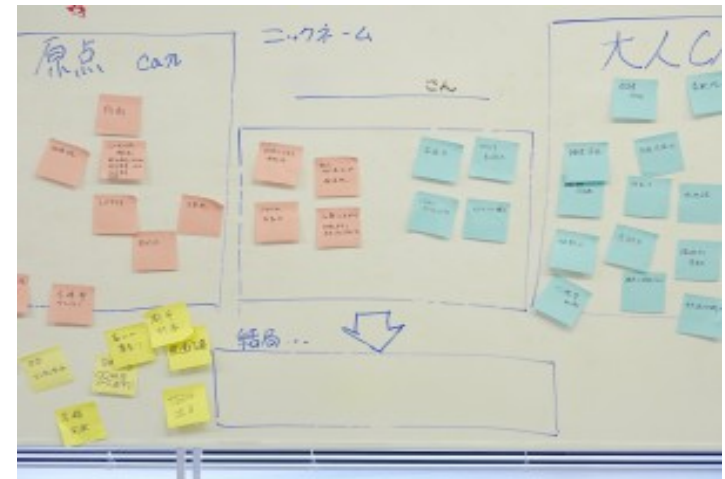
*因数分解：仕事を通じて得た知識、経験、スキルを他の仕事でも使えるモジュールに分解し、汎用化すること 意味転換：因数分解されたモジュールを他の仕事に転用すること

プロフェッショナル人材
のスキルの世代間
循環をビジネスに
(サーキュレーション)

セカンド・キャリア、パラレル・キャリアを志向する高い職能を持つプロフェッショナル人材の個々のスキルを「見える化」し、特定課題を抱える顧客企業とプロジェクト単位でマッチング。プロ人材の持つノウハウを組織に注入し、知や経験の世代間・地域間循環を促進。



サーキュレーションウェブサイト



社会人材学舎ウェブサイト

ビジネスパーソン向けに
キャリア設計プログラム
を提供
(社会人材学舎)

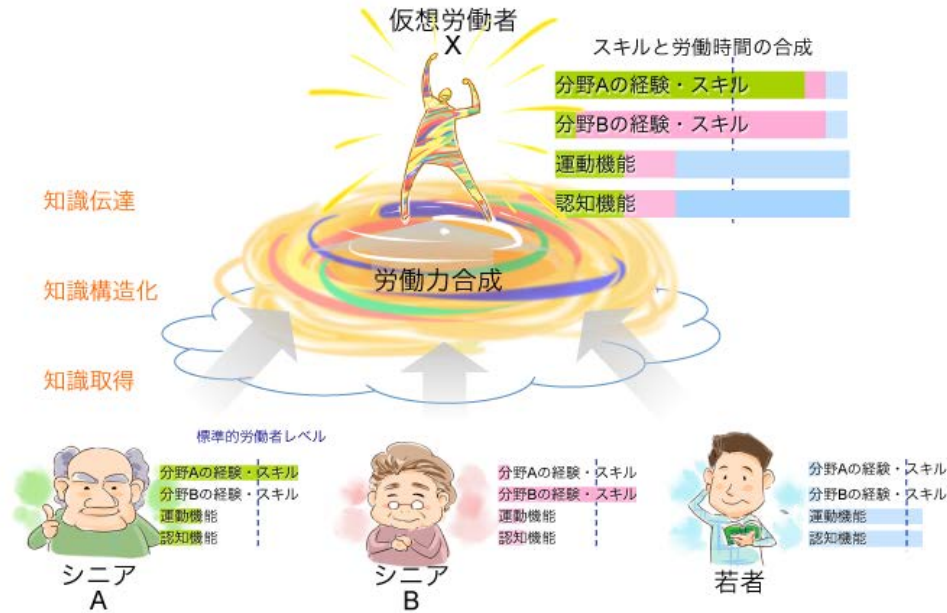
「社会全体での終身雇用」を掲げ、一人ひとりの能力発揮とそれを生かすキャリア戦略作りをサポート。個人に対しては自分の強みの本質への気づきを、企業に対しては経営課題の真因発掘を支援し、経歴や年齢に囚われず、個人の能力、強みが発揮できる環境で働けるようなマッチングなどの支援を行う。

2. ビンテージ・ソサエティの実現に向けた萌芽

【「モザイク就労」の例】

複数の高齢者の
スキル・時間・空間を
クラウド上で合成し、
バーチャルなフルタイム
労働力を合成
「モザイク就労」
(東大大学院・
廣瀬教授
研究プロジェクト)

働く意欲が高く、知識・経験・技能もあるが、フルタイム勤務や遠隔地通勤は難しいなどの理由で力を発揮できない高齢者は多い。解決策として、複数の就業者の時間やスキルを組み合わせ、仮想的に1人分の就業者とし、雇用側ニーズとマッチングさせる「モザイク就労」の仕組みの可能性を研究。



高齢者の経験・知識・技能を社会の推進力とするための
IOT基盤 (「高齢者」クラウド研究開発ウェブサイト)

【「ビンテージ・ベンチャー」「身の丈起業」の例】

経験・人脈を
活用した起業
(三鷹「身の丈起業塾」
支援による起業例)

所属会社の特定分野からの撤退に際し、そのままでは失われる技術・ノウハウ・人脈をベースに規格認証ビジネスを起業。①以前からの得意先の認証業務、②協業会社からの認証業務、③旧親会社からの請負業務、④中小企業支援団体経由の相談、を業務とし、得意先の紹介で販路を拡大。

2. ビンテージ・ソサエティの実現に向けた萌芽

ビンテージ・ソサエティの兆し：ソサエティを豊かにする産業の創出・振興

【高齢者の力を活かす産業】

「おやじプロジェクト」 (バンダイナムコ)

シニア社員がかつて培った技術や経験、知識を生かして新しいビジネス開発を行うプロジェクト。キーマンが仲間を集め、ゲーム開発に取り組んだ結果、海外のゲームセンター向け商品の開発に成功。現在複数の後継プロジェクトが走っている。

神奈川県鎌倉市のパブリック・ベンチャー (株式会社鎌倉)

新しい地域の組織の形、地域事業のモデル作りに挑戦する日本初パブリック・ベンチャー。行政の補助に頼らずに、地域課題を自ら解決、日本の地域に対する未来の姿のヒント提案が目的。高齢者を含む幅広い層が設立メンバーとして参加。

【高齢者の力を引き出す産業】

高齢者の自立した生活を支援 (パナソニック)

使い勝手の良い家電製品「Jコンセプト」シリーズを開発。身体機能が低下しつつある高齢者でも苦になりにくい家事を実現。またIoTを活用し、自律移動可能な電動車椅子など自立を支援する技術を実用化しつつある。

社会人に学びを提供する市民大学 「丸の内朝大学」

社会人の学びの場であるとともに、コミュニティ形成を図る取組。ソーシャルビジネス学部、地域学部、食学部など多岐に亘り、温泉検定クラス、マネーコミュニケーションクラス、やさしい薬膳クラスなど知的好奇心を刺激するテーマ設定がなされている。

3. ビンテージ・ソサエティを実現するために：3つの変革

萌芽を定着させ、国内外に広げるために必要な3つの変革

「社会通念・意識の変革」 「働き方の変革」

「産業の創出・振興の変革」

社会通念・意識の 変革

- 年齢に対する社会通念・意識の見直し
（「歳忘れ」価値観の浸透）
- 「人生90年・100年」を想定したライフデザイン
- 多様性あふれる交流による活力とアイデアの創出

働き方の変革

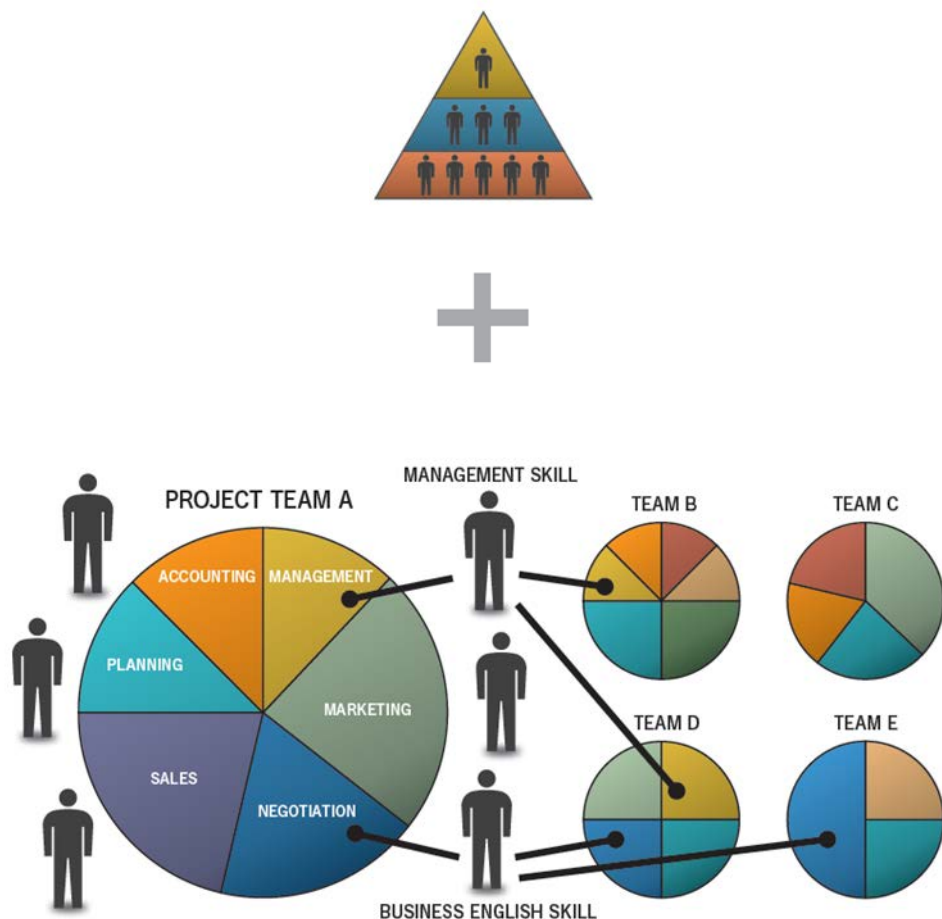
- 能力の「因数分解」と、それを活かしたプロフェッショナルな働き方
- モザイク型チームワークによる就労
- 「ビンテージ・ベンチャー」「身の丈起業」の可能性

産業創出・振興の 変革

- 高齢者の経験、知識、スキル、ネットワーク等の力を活かす局面の顕在化
- 身体的機能を補う技術、学びや世代間交流の場の創出等、高齢者の力を引き出す「サポート」を担う産業

4. 今後に向けて

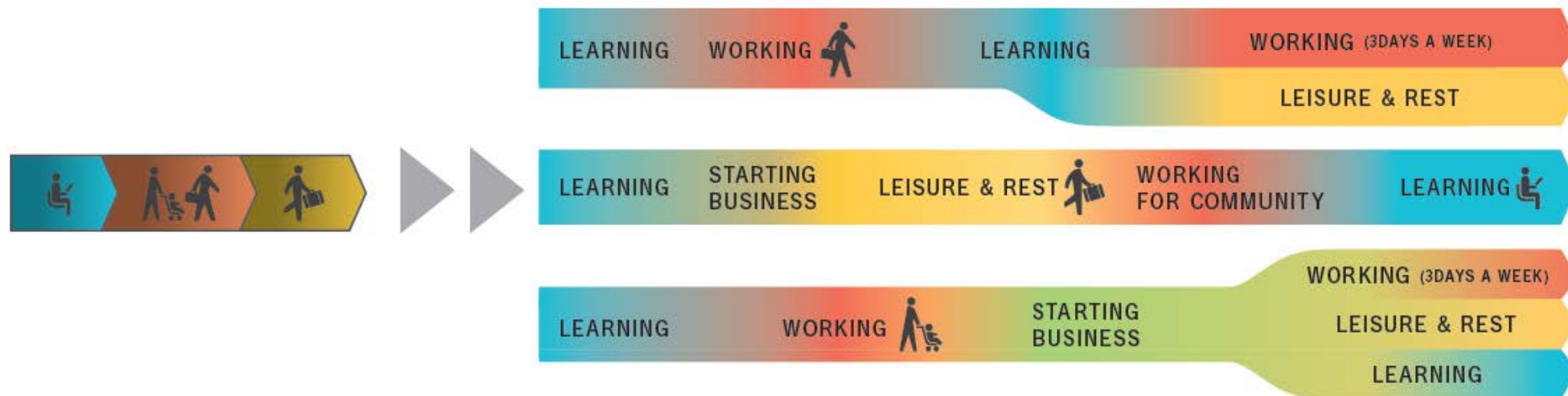
社会通念・意識の変革を進める取組：△ + ○



- 特定の組織の中ではヒエラルキー型（△型）構造をベースに本業の職務を全う。
- 加えて、個々人の生活では、「働く」「学ぶ」「遊ぶ」「休む」を組み合わせたライフスタイル（○型）を意識。
- 個人の能力・スキルを因数分解・意味転換し、「年齢」や「肩書き」に囚われず、社会との様々な関わり方を実現。

4. 今後に向けて

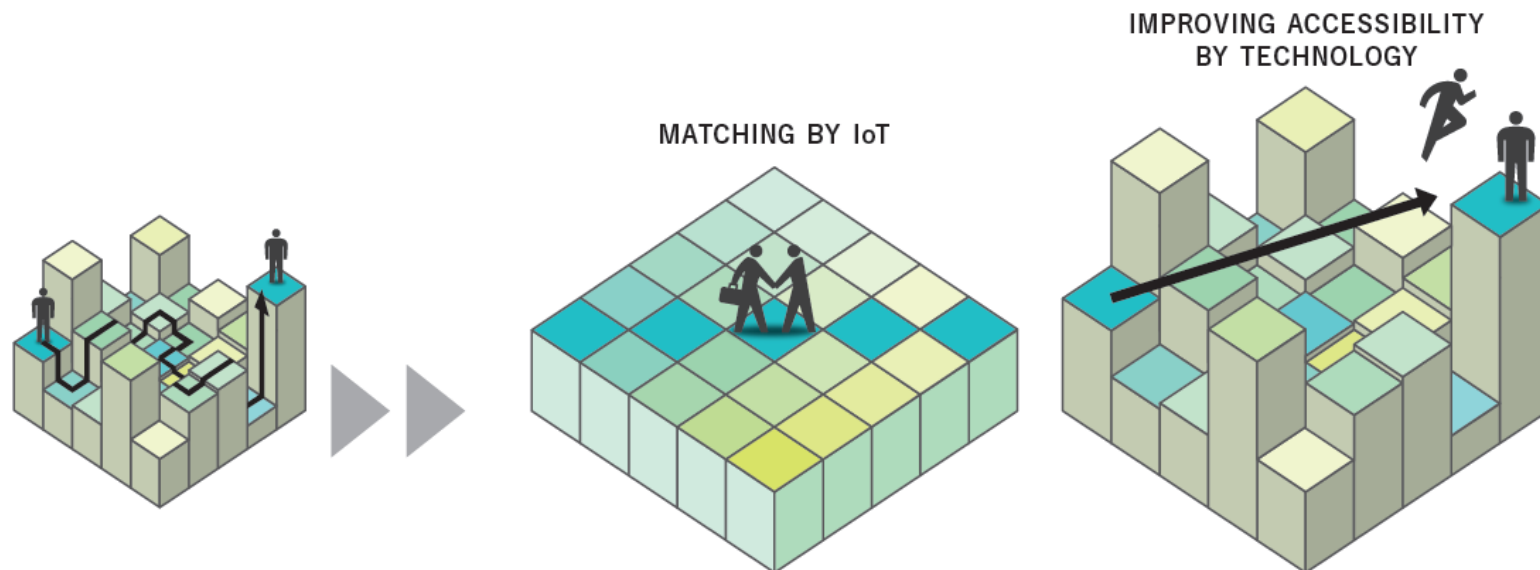
働き方の変革を進める取組：ライフデザインの複層化



- 人生90年・100年を念頭に、現役時代からセカンドライフを意識した複層的な働き方、社会参画。
- 「働く」「学ぶ」「遊ぶ」「休む」の最適バランスを実現し、セカンドライフほど多様な働き方を選択できるような人生設計。

4. 今後に向けて

産業のあり方：「地域」「IoT／技術」「アクセシビリティ」



- 個人の経験・スキルを人材不足の地域で活用し、地域活性化に貢献。
- IoTを活用し、最適な就労機会マッチングを実現。
⇒ 「IoT推進ラボ」等で「ビンテージ・ベンチャー」と地域の課題のマッチング。
- 各種技術の活用により、モビリティの確保や情報へのアクセス、就労・社会参画機会の創出等の「アクセシビリティ」を拡充。

「活力あふれるビンテージ・ソサエティの実現に向けた取組に係る研究会」

委員名簿（敬称略 座長を除く50音順）

秋山 弘子	東京大学高齢社会総合研究機構特任教授 ※座長
赤池 学	株式会社ユニバーサルデザイン総合研究所所長／科学技術ジャーナリスト
大内 尉義	国家公務員共済組合連合会虎の門病院院長
久保 律子	NPO法人シニアS O H O普及サロン三鷹代表
野田 稔	明治大学大学院グローバルビジネス研究科教授、 株式会社リクルートワークス研究所特任研究顧問、社会人材学舎塾長
廣瀬 通孝	東京大学大学院教授
古田 秘馬	株式会社UMARI代表取締役
村田 裕之	村田アソシエイツ株式会社代表／東北大学特任教授 エイジング社会研究センター代表理事

【プレゼンテーション企業】（プレゼンテーション順）

日本電気株式会社、日本ユニシス株式会社、富士通株式会社、ヘルスデータ・プラットフォーム株式会社、クラブツーリズム株式会社、パナソニック株式会社、株式会社バンダイナムコホールディングス、株式会社サーキュレーション、東京急行電鉄株式会社

【事務局】

経済産業省商務情報政策局 サービス政策課、医療・福祉機器産業室
株式会社電通